

親子聖書日課

NO.1588 2019.3/3-9

名前

[日]主が立てられたダビデの下で、イスラエルとユダの二つの国が統一されました。これはキリスト者にも言えます。主の赦しに与ったなら、敵対する人々を一致させることができます。私達に委ねられた主の和解の福音の務めを果たしましょう。

[月]神の箱はレビ人が竿で担ぐ定めを無視して、ペリシテ人のやり方で運び、ウザが普通の荷物を運ぶように扱ったことで、主の裁きが下りました。御言葉が示す姿勢で、主に仕えましょう。間違っても、新しい車(人間の知恵)に乗せてはいけません。

[火]神殿を建てたいと思ったダビデに預言者ナタンは「心にあることは何でも実行なさるとよいでしょう」と助言します。不可能に見えることでも、恐れずに実行してみることです。主が共にいて下さるので、神のみ心であれば必ず実現するでしょう。

[水]ダビデが行く先々で勝利できたのは、自分の力に頼らず、主により頼んだからです。だから戦勝品を主に献げたのです。私達も主から祝福を頂く度に、第一のものを聖別して献げましょう。十一献金を実行するなら、信仰の勝利があります。

[木]ダビデはヨナタンとの契約を思い出し、彼の子メフィボシエを我が子のように王宮に迎えました。これは彼の手柄や功績ではなく、契約によりました。私達も「いつも主の食卓で食事をする事」ができるよう、主の救いの契約を思い出そう!

[金]ダビデが全軍を送り出したとは、全力で戦ったのです。だからどんな戦いにも勝利できました。伝道の働きも一部の人に任せないで、全員で取り組んでこそ、救われる人が起こされます。祈りによって戦列を整え、福音を宣べ伝えましょう。

[土]油断大敵です。全力投球後、ほぼ勝利のめどがたったダビデは、部下の妻バト・シェバと不倫するのです。罪は一時の気の緩みから欲望となって心を支配し、霊的死を生み出します。主がいつも見ておられることを忘れないで、行動しましょう。



	聖書	問題	答え
日	サムエル下 5:1-25	ダビデは何十年王位にありましたか。	
月	6:1-23	神の箱のかたわらで死んだのは誰ですか。	
火	7::1-29	心にあることは何でもどうなさるとよいでしょうか。	
水	8:1-18	主はダビデに、その行く先々で何を与えられましたか。	
木	9:1-13	メフィボシエはいつもダビデの食卓で何をすることになりましたか。	
金	10:1-19	ダビデは勇士たちのどのぐらいを送り出しましたか。	
土	11:1-27	ダビデのしたことは何に適いませんでしたか	
		感想と祈りの課題	